

記入例

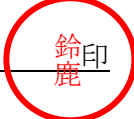
国民健康保険料減額（免除）申請書

申請書提出日を記入する。

令和2年7月1日

（宛先） 鈴鹿市長

世帯主名を記入し、押印する。

申請者 住所 鈴鹿市神戸一丁目18番18号
氏名 鈴鹿 太郎 
電話番号 059-382-9290

平成31年（令和元年）度及び令和2年度の保険料の減額（免除）を受けたいので、鈴鹿市国民健康保険条例第42条第2項の規定により次のとおり申請します。

なお、下記事由に該当しなくなった場合は速やかに届け出るとともに、減額（免除）の一部又は全部を取り消されても異議はありません。

年 度	期 別	保険料額
平成31年度	8期以降	記入しない
令和2年度	1期以降	

円

○減免を受けようとする事由

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したため。

○主たる生計維持者（世帯主以外の場合は記入してください。）

世帯主名以外の者が主たる生計維持者である場合のみ、その者の氏名を記入する。

（注）上記事由に該当しなくなった場合は、減額（免除）を受けていた保険料が再度課されることになります。

納付通知書記載の通知書番号を記入する。不明なら空欄。

保険証記載の記号番号を記入する。

通知書番号	111111	記号番号	1234567
-------	--------	------	---------

世帯主名を記入する。

所
主
(世帯主名)

鈴鹿市神戸一丁目18番18号

鈴鹿 太郎

TEL 059-382-9290

主たる生計維持者の収入の状況

令和2年1月～申請日までの収入

+

申請日以後～令和2年12月までの収入見込み

	氏名	収入の別	本年收入等		
			収入金額	必要経費	所得金額
1	鈴鹿 太郎	営業	6,000,000	4,500,000	1,500,000
2					
3					
4	<p>・主たる生計維持者の減少した収入のみを記入してください。※収入は12月までに受ける見込みも合算して記入してください。</p> <p>・給与収入は、収入金額を記入し、必要経費、所得金額欄は空欄にしてください。</p> <p>・下の注意事項をよく読んで記入してください。</p> <p>・収入のわかるもの（給与明細、帳簿等）を添付してください。見込みの額は、月別の内訳がわかるよう作成してください。</p>				
5					
6					
7					
8					
9					
10					
	合計				

(注1) 主たる生計維持者（基本的には世帯主）の減少した収入について、令和2年1月1日から令和2年12月31日までの収入の見込みを記入してください。

(注2) 収入の別には給与、事業（営業、農業、不動産等）等を記入してください。

(注3) 事業の場合のみ、必要経費を記入し、所得金額を算出してください。

(注4) 一人で2種類以上の収入が減少する場合は、それぞれの収入を個別に記入してください。

(注5) 失業給付等の非課税収入もそれぞれ個別で記入してください。

(注6) 収入の明細がわかる書類（給与明細、収入のわかる帳簿の写し、収入ごと振込のある通帳の該当ページ等）を添付してください。